



Exchange Program at College of Social Sciences, National Taiwan University

国立台湾大学 社会科学院（台湾）への交換留学プログラム ＜2023 秋出発＞派遣学生募集要項

1. 概要

早稲田大学社会科学総合学術院と国立台湾大学社会科学院は、2015 年 1 月に箇所間協定を締結いたしました。その協定にもとづく社会科学部生、社会科学研究科生のための交換留学プログラムの派遣学生を募集します。

※新型コロナウイルスの感染拡大状況により、オンライン留学・留学中止・留学延期になる可能性があります。

国立台湾大学について

国立台湾大学は 1928 年に設立され、11 学院(学部及び研究科)・54 学系(学科)・96 研究所(専攻)・33 研究中心(研究所)と夜間部を擁し、3 万人を超える学生が通っています。世界大学ランキングでも上位にランクされる台湾屈指の名門校で、中華民国総統、ノーベル化学賞受賞者である李遠哲をはじめ、世界で活躍する政・財・官・学界の人材を多数輩出しています。



対象学生: 早稲田大学社会科学部もしくは社会科学研究科に在籍する正規生

注1) 派遣期間中、上記学部もしくは研究科に在籍することが条件となります。

注2) 先方の規定により、**台湾国籍のみをお持ちの方は対象外**となります。

注3) 新型コロナウイルスの影響による入国制限のため、国籍によっては派遣が困難な場合があります。

派遣先: 国立台湾大学 社会科学院

国立台湾大学 HP <https://www.ntu.edu.tw/english/>

社会科学院 HP <https://coss.ntu.edu.tw/cossEN/Default.html>

派遣人数: 1～2 名程度

留学期間: 2023 年 9 月 21 日～2024 年 3 月 31 日(1 学期間) もしくは

2023 年 9 月 21 日～2024 年 9 月 20 日(1 年間)

注4) 先方の大学暦の関係上、実際の派遣開始時期は 2023 年 8 月下旬となる予定です。

注5) 先方の規定により、中国籍をお持ちの方は、留学期間が 1 学期間に限定されます。

学籍状態: 留学(ただし、帰国後に留学中に取得した単位が認定されれば、留学期間を在学年数に算入可能)

授業料: 留学期間における早稲田大学の所定授業料(学費相互免除の原則にもとづき早稲田大学が徴収)

その他の経費: 渡航費、宿泊費、生活費、海外旅行保険料(**本学指定保険への加入が義務**付けられています)などの実費(いずれも本人負担)

2. プログラム内容

[学部生の場合]

- ・社会科学院が提供する講義科目の履修(言語:中国語、英語)
- ・General Chinese Courses の履修(レベル別)

[大学院生の場合]

- ・社会科学院が提供する講義科目の履修(言語:中国語、英語)
- ・General Chinese Courses の履修(レベル別)
- ・各自の研究テーマに基づく研究活動

注6) 学部、大学院とも授業科目の詳細は以下 URL からご確認ください。

<https://nol.ntu.edu.tw/nol/guest/index.php>

注7) 英語による提供科目は以下からもご参照いただけます。

https://coss.ntu.edu.tw/cossEN/cp_n_65627.html

3. 応募資格

1) プログラムの実施期間中、早稲田大学社会科学部、社会科学研究科の正規生として在籍する者。

注7) ただし、先方の規定により台湾国籍のみをお持ちの方は出願することができませんのでご理解ください。

- 2) 台湾社会および台湾文化等に対する関心を有する者。
- 3) 現地での科目履修に必要な中国語力もしくは英語力を有する者。
- 4) 熱意を持って現地での学習、異文化理解に取り組める者。
- 5) 学業成績優秀である者。
- 6) 指定された日程に基づいて渡航できる者。

4. 応募方法・選考スケジュール

以下 URL より社会科学部 HP 上の「2023 秋出発交換留学プログラム(台湾)出願要領」をご確認ください。

<https://www.waseda.jp/fsss/sss/students/abroad/>

5. 大学暦

秋学期: 8 月末~12 月下旬 (予定)

春学期: 2 月中旬~6 月上旬 (予定)

詳細は以下 URL より派遣先大学の Academic Calendar をご確認ください。

<https://www.aca.ntu.edu.tw/w/acaEN/Calendar>

6. 滞在先

現在、国立台湾大学の学生寮が混雑しているため、原則外部の寮や住居をご自身にて手配していただきます。費用は月 7~10 万円程度(予定)です。ここ数年で台北市内の住居費用は高騰しています。また希望通りの住居を手配することは非常に難しい状況となっておりますことあらかじめご承知おきください。

<https://oia.ntu.edu.tw/en/internationalstudents/allyouneedtoknow/accommodation/off-campus>

※新型コロナウイルスの影響により隔離等が求められる場合は、別途ホテル費用等が必要となります(自己負担)。

7. サポート体制

社会科学総合学術院は国立台湾大学社会科学院と連携しながら、派遣留学生の皆さんの相談や危機管理に適宜対応いたします。さらに本学は台北市内に早稲田大学台北事務所を設置し、常駐者として専任職員を派遣していますので、台北事務所とも連携を図りながら皆さんの留学生生活をサポートします。

8. 問い合わせ先

早稲田大学社会科学総合学術院事務所

TEL: 03-3204-8952 / Email: academic-socs@list.waseda.jp